



発行：さいとう歯科
 〒272-0137
 千葉県市川市福栄3-18-22
 Tel : (047)399-8217
 Fax : (047)399-8217
 HP : <http://www.saito-dent.com>

ひょうたんのお守り

旧暦の正月（1月1日）は、新暦から見ると、とても不安定です。平成23年は2月3日の節分、一年後の平成24年は1月23日です。このように、太陰暦は季節とズレが生じることが多く、正月を小正月や立春正月とする風習も生まれ各地に広まりました。

京都では、今も立春正月を用いる家庭が多く、その前日の節分が重視されています。社寺の節分（会（え））では、古い御札や縁起物が納められ、また、新しい御札を授かる様は、まさに正月そのものです。

そうした節分行事のひとつに、知る人ぞ知る福勝寺（ふくしょうじ）の「ひょうたんのお守り」があります。



福勝寺は、皇室の崇敬が厚く、御所の左近（さこん）の桜の分木が移植され「桜寺」、お守りから「ひょうたん寺」とも呼ばれています。

普段は門を閉ざし、観光の寺では有りません。しかし、その由緒は古く弘法大師空海が開き、中国から持ち帰った如意宝珠（にょいほうじゅ）の秘宝を伝えたお寺です。この宝珠を二つ重ねると瓢箪の形になることから、「ひょうたんのお守り」が誕生したと云われています。秘宝は現在も伝わり、大寒から7日間如意宝珠の修法がなされ、節分の日だけ門が開き、授与されるのです。

この寺には、本尊の薬師如来のほか、歓喜天（かんきてん）がおまつりされています。豊臣秀吉は、歓喜天に信仰を寄せ、出陣のたびに福勝寺に瓢箪を奉納し、戦に勝つとその瓢箪をいただいて「千成瓢箪（せんなりびょうたん）」をつくり旗印にしたことは有名です。



この「ひょうたんのお守り」、正式には「宝珠尊融通御守」（ほうじゅそんゆうつうおんまもり）云います。霊験あらたかで、思わぬ出世をしたり、念願のホテルに勤めることが出来たなど、枚挙に暇がありません。

節分の日、門が朝5時に開き、夕方の5時に閉まります。今年も出勤前のお参りで賑わっていました。

1,200年の都の夢追い人 篠原祐一

がんばろう！日本



顎関節症かな？と思ったら



顎に何か異常があっても、顎関節症と決めつけない方がいいです。

口を開けると顎が痛い、口が開けづらい、こんな経験をお持ちの方がいらっしゃるかもしれません。しかし、これらの症状は顎関節症以外の病気でもみられます。

最初からちょっと分かりにくいでしょうか？

実際には、顎関節症を確実に診断する基準が、今のところ確立していないので、他の病気の可能性を除外することによって、顎関節症と診断ができるからなのです。

さて、それでは、他の病気がない状態としてお話しを致しましょう。

顎関節症の代表的症状は、「顎が痛い」、「口が開かない」、「顎を動かすと音がする」の3つで、この症状が1つ以上ある場合に顎関節症と診断します。

どんな治療があるの？

上か下の歯をマウスピースのような道具でおおい、上下のかみ合わせを変えることで顎や顎の近くの筋肉の負担を軽くする、「スプリント療法」や、関節の中へアプローチする、「関節腔内洗浄療法」、マッサージなどの「理学療法」があります。

しかし・・・

今、これらの治療以上に重要と考えられているのは、自分自身が行う家庭療法や日常生活の注意です。顎に負担を掛けないような生活を心掛ける訳です。ほうづえをつかないようにする、歯を噛みしめないよう気をつける、かたい食品を避ける、寝る時はあおむけに、マクラは低いものに、これらの行動が自分自身で症状を軽くできるきっかけになります。

実は、

顎関節症の場合、大部分の人は病気の進行が止まり、症状は楽になります。痛みがあると不安になりますが、70%の割合で1年以内に症状は軽減します。どうか心配しすぎないようになさってください。

インターネット上では、顎関節症の情報があふれていて、「悪いかみ合わせ」が話題になりますが、現在の考え方は、「かみ合わせ」と顎関節症との関連は否定されています。「生活習慣病」として考え、セルフマネジメントしていく姿勢がとても大切です。

参考引用：一般社団法人日本顎関節学会ホームページ
 「顎関節症はこわくない」
 木野孔司・杉崎正志・和気裕之著 砂書房